

第 36 回全国都市緑化信州フェア実行委員会の設立について

雄大な山々に抱かれ、清らかな水と豊かなみどりに育まれた信州の暮らし。

日本の屋根と呼ばれる北アルプスを望む信州松本平で生活する私たちは、温暖化をはじめとする地球規模の環境問題が叫ばれ、自然と共存共栄した持続可能な社会を築くためのライフスタイルが求められている現代において、先人たちが築いてきた自然を敬い、みどりに寄り添う暮らしを受け継いできました。

信州フェアは、身近にあるみどりが果たしてきた役割、すばらしさを私たち自身があらためて見つめ直し、その恩恵に感謝することで緑化意識を盛り上げ、更なる都市緑化推進の契機とします。

そして、このフェアを一過性のものとせず、県民、企業・団体、行政が協働して都市の緑化に取り組み、花とみどりあふれる魅力的なまちづくりが継続していくことを目指します。

また、山から里、里からまちへと続く個性豊かな会場を花とみどりでつなぎ、地域に新たなにぎわいを創出することで、自然と共生した信州の心地よい暮らしの魅力、信州の空の玄関口である信州まつもと空港を有するこの地から、全国、そして世界に向けて力強く発信します。

このフェアの実施及び運営をするため、全国都市緑化フェア開催要綱第 10 条及び全国都市緑化フェア実施要領第 5 条第 1 項の規定により、「第 36 回全国都市緑化信州フェア実行委員会」を設立します。